

事務事業評価表

平成25年度【24年度事後評価】

会計名称	一般会計					
事務事業名	細々目04 坂井多度線（星見ヶ丘）整備事業					
予算区分	款	08	土木費		所属	土木課
	項	02	道路橋りょう費			
	目	03	道路新設改良費		連絡先	0594-24-1212
	細目	002	道路新設改良事業費			

事業の概要

（事業の概要を対象、手段、意図で説明します。）

対象（誰、何に対してこの事務事業を行うのか）	⇔ 下欄の対象指標	付記事項
坂井多度線		この事務事業は、25年度当初の事業費がゼロとなっているが、6月補正で計上済みである。
手段（事務事業の内容、やり方、手順）	⇔ 下欄の活動指標	
○舗装面の傷みにより、飛石の危険や円滑な走行が阻害されており、舗装の整備を行う 【概要】舗装版撤去、再舗装 総延長1,055m（星見ヶ丘地内）		
意図（この事務事業によって対象をどのような状態にしたいのか）	⇔ 下欄の成果指標	
傷んだ舗装を直すことにより、安全・円滑な交通の確保を図る。		

事業活動と成果

（上記の対象、手段、意図の内容を数値を用いて説明します。）

区分	指標名	単位	22年度	23年度	24年度	25年度当初		
対象指標	計画延長	m	-	-	1,055	1,055		
活動指標	整備延長	m	-	-	0	315		
成果指標	整備計画の進捗率	%	目標値 実績値	- -	0.0 0.0	29.9		
			目標値 実績値					
投入コスト	事業費計			0	0	7,284	0	
	財源内訳	国支出金	千円				3,905	
		県支出金						
		地方債						
		その他						
		一般財源						3,379
所要人員（正職員・嘱託）		人工	0.00	0.00	0.33			

進捗評価

（事務事業の成果とその向上余地について説明します。）

成果は計画どおりにあがっているか。

- 計画どおり
- 概ね計画どおり
- 停滞

成果向上の可能性はあるか。

- ある
- あまりない
- ない

地元調整を踏まえ、工事の進捗を図ることにより成果向上の可能性はある。